

将来の「ゼネラリスト」を育てる。

6学年そろい、中高一貫教育校の真価が問われる。

2017年
5月11日
取材



2012年に開校した南高校附属中学校に6期生が入学しました。1期生は高校3年生、いよいよ来春大学受験を迎えます。全学年がそろった南高校・南高校附属中学校の真価が問われる年となりました。そこで、初代高橋校長先生から昨年附属中学校を引き継いだ磯部修一校長先生のもとを5月11日に訪問しお話をうかがいました。

「学校生活が楽しい」の力強い声

「1年生全員と一人ずつ校長面談を行いました。勉強のこと、学校生活のことなどアドバスを交え話をしました。彼らからは「様に『学校生活が楽しい』という声が聞かれ、うれしく思っています」と磯部校長先生。昨年12月から今年の3月にかけて5期生全員の話を聞いたそうです。

「入学前と後のイメージの違いを聞く」ともっとガリ勉かと思ったら楽しい人たちが「した」と答えます。仲間に恵まれたことも『楽しい』につながっているでしょう。努力でき、意欲・姿勢も良い子たちです。6期生を迎え「先輩」になった5期生たちも4期生・3期生と同様にたくましく成長していくことでしょう。

豊かな学びの集大成、卒業論文

南高附属中の魅力の一つが「EGG」です。専門家の指導も受ける「コミュニケーション能力育成の「EGG体験」、さまざまな企業・団体との協働で、教養を深め将来の進路へ

から3学期制に移行しました。磯部校長先生によると、大学受験指導には3学期制のほうが良いとのこと。1期生の健闘を祈るばかりです。

大学「新」入試に向けて着々と

現中学3年生から大学受験が大きく変わります。「大学入学共通テスト（仮）」では、英語4技能を測るため英検等の民間試験の結果を活用することがほぼ決定しています。附属中学卒業時に英検準2級以上の取得を掲げる南高附属中の生徒にとっても、望ましい変化といえます。南高校・南高附属中学校では新しい大学入試に向けてどのように取り組んでいくのでしょうか。

「思考力・判断力・表現力のさらなる強化を図るため中学校での高校単位認定を廃止しました。また先日、学校経営アドバイザー

ザーの高木展郎先生による中高合同の研修会を行いました。その後中高の先生が教科ごとに次期学習指導要領、新大学入試に向けた指導やカリキュラムについて分科会を行いました」

中高一貫教育校のメリットを生かした指導体制と指導内容に期待したいですね。

明るく活気ある教室

磯部校長先生案内のもと、恒例の授業見学です。1年生は初々しさが残るものも早くも「南高附属中生」らしさがうかがえます。集中して取り組む、活発に意見を出し合い授業に参加しています。2年生・3年生の授業も、毎年見慣れた「南スタイル」。グループワーク、発表などが随所に取り入れられています。英語では、L教室で一人1台のPCを使い学習にいそんでいます。

の興味・関心を引き出す「EGG講座」、そしてさまざまな活動を通して「課題発見・解決能力」「論理的思考力」を育成する「EGGゼミ」の3つから構成されています（左ページ参照）。

「EGGゼミ」では学年ごとに身につけるスキルが明示され、生徒は3年間通して培ったスキルを駆使して「卒業研究」に臨みます。「国際」「環境」「健康・福祉」「テクノロジー」「人間」の5つの領域から自分の研究領域を決めるのが4月。5・6名のグループで研究テーマを具体化し、テーマ確定のための予備調査をするのが5月。6月にはグループで協力しながら調査活動を進め、研究計画書をA4・1枚にまとめます。そして7・8月に調査研究活動を行い、9月に4千500字程度の中間報告書を作成、10月に中間発表会が行われます。11月には高校の先生による「アドバイザー面接」も行われ、12月に目次を作成、2月の提出に向け論文執筆に本格的に取り組めます。そして3月、保護者と中学2年生を前に、パワーポイントかフリップを使用した卒業研究発表会が行われます。

緻密に組まれた計画のもと自分の興味関心のあるテーマを調査研究し、3万字を超える卒業論文にまとめます。まさに、南高附属中で学ぶからこそできる学びです。その学びは「知の財産」として将来の礎をつくるのですね。

今年から3学期制へ移行

そのような豊かな学びを経て高校に進学した1期生。いよいよ来春大学入試を迎えます。南高校と南高校附属中学校は今年

常駐のAET(英語指導助手)との会話トレーニングも並行して行われていました。ちなみに南高附属中の英語指導「5ラウンド制」は各方面から注目され、導入する中学校も増えているようです。

校内には生徒の手によるさまざまな製作物が展示されています。ブックカバーや手芸品、絵画などそのクオリティの高さに感心しました。「これも生徒がデザインしたんですよ」と教えていただいたのは校舎案内図。プロの領域ですね。9教科しっかり学ぶ生徒を育てるといって、開校以来の精神は脈々と受け継がれていることを感じました。最後に磯部校長先生のメッセージをご紹介します。本号の結びとします。

校長先生のお話を聞いた塾向け説明会は今年度から開催しないとのこと。ご了承ください。

3期生卒業論文

「EGGゼミ」の3年間の集大成が卒業研究。生徒一人ひとりが卒業論文を作成し、3月に行われる卒業研究発表会でプレゼンテーションを行います。

5領域からテーマを決定	健康・福祉
国際	人間
環境	テクノロジー

- 卒業論文:A4(40字×40行)20枚以上 約3万2千字以上
- 抄録:卒業論文の概略をA4_1枚にまとめる

3期生卒業論文タイトルの例

SDGs(Sustainable Development Goals)を2030年までに達成するには? 伝統的街並みと現代建築の共存

石油の生成に対する人工的促進〜ケロジェン生成促進による石油人工生成の検討〜 森は本当に人を癒すのか〜森と癒しの関係〜

左右の差との付き合い方〜自分の身体のこと〜

カラーユニバーサルデザイン〜すべての色覚の人が暮らしやすい社会を目指して〜

中学生の幸せになれるお金の使い方

LGBT/SOGIの人々が気持ちよく過ごせる社会へ

デジタル授業をより良いものにするためには

VRの世界の確立〜新しいVR完全タイプの活用の可能性を探る〜

南高附属中卒業

中学3年生 卒業研究

探究的な学習	課題の設定	情報の収集	整理・分析	まとめ・表現
卒業研究	これまでの学習や身に付けたスキルを活用し、個人で選択			●シンポジウム ●卒業論文

中学2年生 多様な表現形式の学習、実践

※クラスごとに年間を通して4つの探究的な学習に取り組む

探究的な学習	課題の設定	情報の収集	整理・分析	まとめ・表現
[A] 芸術的な作品の製作	ウェビングでイメージを広げる	フリップボード	座標軸を使ったワークシートなど	作品の作成
[B] ウェブページ作成	体験を対比	実験・観察 コンピュータフォルダ	ホワイトボード など	ウェブページの形式
[C] ミニ論文集作り	グラフの推移を予測	インターネットや 電子メール	スクラップシート	ミニ論文
[D] 英語プレゼン	資料を比較	ファイル	ペン図など	プレゼン

中学1年生 基礎力養成(調査、研究、まとめ方)

探究的な学習	課題の設定	情報の収集	整理・分析	まとめ・表現
3月 ポスターセッション ●前期内容を基に実践 ●グループで計画・実践	問題の序列化	電話、手紙 インタビュー前に チェックリストで 確認	図表、グラフ、 マップ メリット デメリットの視点	●振り返りカード ●ポスターセッション
9月 文化祭展示発表 ●クラスごとに設定した 課題に応じて調査 ●個人で新聞にまとめる	あこがれを基 KJ法	図書館、 インターネット、 アンケート調査、 インタビュー	テーマに応じ伝える 事例を3つに絞る 5WIH	新聞

南高附属中入学

EGG体験

豊かなコミュニケーション能力を育成する交流体験や研修

EGGゼミ

「課題発見・解決能力」「論理的思考力」を育成する多様な言語活動、調査、研究、発表活動

EGG講座

幅広い教養と社会性を育成し、将来の進路への興味・関心を引き出すため講座

「豊かな心」「高い学力」を育成し、自分の力で将来を切り拓く力を育てます。

横浜市立南高等学校附属中学校 第二代校長 磯部修一先生

行事にも部活にも勉強にも全力で取り組むことが伝統になっている南高。その南高での3年間を含め、中高6年間で生徒たちは生き生きと学校生活を過ごしています。授業では知識を覚えるだけでなく、身につけた知識を活用することを大事にします。「教室はまちがえるところだ」という考えのもと、子どもたちはのびのびと学び合っています。広い敷地、充実した施設、楽しい仲間にも恵まれる南高附属中学校で夢の実現を目指しませんか。

学校説明会日程

小学校6年生と保護者対象 予約は不要

居住区別	グループ	①	②	③
※各回同内容	① 港南、旭、瀬谷、西、保土ヶ谷、神奈川、鶴見、港北、中区に在住	7/23	10:00~11:00	13:20~14:20
	② 磯子、栄、南、泉、金沢、戸塚、都筑、緑、青葉区に在住	7/25	10:00~11:00	13:20~14:20
	③ 横浜市以外に在住			

詳細は市立南高附属中学校ホームページをご確認ください

gallery

校内に掲示される生徒の製作物

※案内図も生徒がデザインしました

